資料7

議題７　障害福祉サービスの重度障害者支援加算の支給決定事務について（西尾市提出）

市名	回答 （１）支給決定誤り防止策
名古屋市	過去の決定状況から新加算への該当が確認できる場合は、一括で決定処理を行っている。
豊橋市	重度障害者支援加算の要件を担当者が目視で確認し、加算の支給決定を手作業で行っているが、支給決定誤りを防ぐための対策は特に行っていないため今後検討する必要があると考えている。
岡崎市	システムで審査会の情報をデータで吐き出すことができる仕様になっており、そのデータにあわせてエクセル上で支給決定の管理を行っている。また、入力ミスを防ぐためダブルチェックも行っている。
一宮市	複数の職員によるチェックをしている
瀬戸市	特に無し
半田市	支給決定事務については、担当３名で対応しており、誤りや漏れがないよう複数名でのチェック体制を構築している。
春日井市	特になし
豊川市	豊川市では、西尾市と同様に障害福祉サービスの支給決定時に、重度障害者支援加算の要件を担当者が目視で確認し、加算の支給決定を手作業で行っています。 支給決定誤りを防ぐために、必ずダブルチェックを行うようにしています。
津島市	特になし
碧南市	審査会後に障害支援区分とともに行動援護スコアを各担当に周知している。また、碧南市では障害福祉サービスの支給決定事務を複数名で担当しているため、起案時にダブルチェックを行える体制を整えている。
刈谷市	本市では、障害支援区分の新規決定及び更新の際の行動援護スコアの確認、加算の支給決定漏れについて担当者でダブルチェックを行っています。
豊田市	利用者の調査記録を保存している一元化システムに審査会情報を取り込み、重度支援加算対象者には、加算票（行動関連項目１０点、１８点を自動計算）を添付し、支給決定事務を行っている。
安城市	安城市ではサービスや区分更新の支給決定時にダブルチェックを行い、対象者を漏らさないように努めている。 また受給者証に行動援護スコアを記載し、利用者や事業所も確認できるようにしている。
西尾市	西尾市では、支給決定のミスを防ぐために、「加算の決定事務でダブルチェックを行い、決定漏れを防ぐ」「新たに行動援護スコアを受給者証に記し、利用者側でも加算の適正を確認できるようにする」「毎月1回、前月分の決定内容の点検を行い、サービス支給の適正を確認する」対策を講じています。
蒲郡市	不安な箇所は担当者間で確認。また、利用者の相談員へ送付し、内容を確認後、利用者へ届けてもらうようにしている（全体ではなく、一部対象者のみ）。
犬山市	原則申し出に基づき当該加算の決定をしており、支給決定する際に担当者が加算の要件を確認している。
常滑市	対策は特に行っていません。（担当者が目視で確認している。）
江南市	支給決定時にダブルチェックを行っています。
小牧市	申請時に調査票を基に重度障害者支援加算の有無を確認し、決定時にダブルチェックを行っています。
稲沢市	加算決定事務でダブルチェックを行い、加算の誤りや決定漏れを防ぐ。
新城市	担当1人で認定している状況ですので、他市の状況を参考にさせていただければと思います。
東海市	同様の内容で対策している
大府市	利用者や事業者側で確認ができるよう、行動援護点数を受給者証に記載している。
知多市	特になし。
知立市	受給者証等に障害支援区分の行動援護スコアを記載し、重度障害者支援加算に抜けがないか複数人で確認しています。
尾張旭市	本市でも担当者が目視で確認し、手作業で行っています。
高浜市	現状、担当者が目視で確認を行っている状況です。
岩倉市	通常の支給決定の適正を確保するための確認以外に特別な対策は講じていません。
豊明市	加算の決定事務において、複数の職員で確認を行っています。
日進市	事業所から重度障害者支援加算の対象か確認があった際に、最新の認定調査や手帳情報を確認し、対象であれば支給決定をしている。

議題７　障害福祉サービスの重度障害者支援加算の支給決定事務について（西尾市提出）

市名	回答
	（１）支給決定誤り防止策
田　原　市	以下２点を検討中。①重度障害者支援加算の有るサービス（生活介護、施設入所支援、短期入所、共同生活援助）については、加算の区分け表を、卓上に貼っておき、同サービスの支給決定の際に、チェックをする。②また、受給者証の予備欄に行動援護スコアの記載する。システムで予備項目に行動援護スコアを入力する作業が増えるが、受給者証の表記により、発行前にチェックするポイントとして抑えておけば支給決定のミスを無くすことができる。
愛　西　市	支給決定時に複数の担当者で確認しております。
清　須　市	認定調査票を基に行動関連項目をExcelで作票し、支給決定を行っています。手作業にため、認定調査時の聞き取りや、支給決定時の入力誤りがないよう注意しながら実施しています。
北名古屋市	支給決定時における加算のダブルチェックを目視にて行っています。
弥　富　市	特になし
みよし市	事業所から相談があった場合に、重度障害者支援加算の要件を満たすかどうか担当者が目視で確認し、加算の支給決定を手作業で行っている。加算要件確認表を決裁に添付し、担当者内でダブルチェックを行っている。
あ　ま　市	担当者が区分認定調査結果にて重度障害者支援加算要件に該当するかを確認し手入力で支給決定する。ダブルチェックにて入力ミスや支給決定漏れを防いでいる。
長久手市	受給者証の作成時に加算のダブルチェックを行っている。